

まちづくり

町営プールの開放期間について／ウミガメの産卵時期です

■問い合わせ まちづくり推進室 商工観光係 ☎476-1111 (221)

町営プールがオープン!

開放期間は **7月1日(木)** から **8月31日(火)** までです。

プール使用時間は、午前9時から午後6時までとなっています。また、プールは水質管理のため、定期的に水の入替えを行っており、この日は使用できません。入替え予定日は右表のとおりです。

なお、幼児用プールは、毎日使用できます。

更衣室のロッカーは無料です。(使用時100円が必要ですが、使用後に戻ってきます)

プール入場料は、1人200円(4歳以上)となっています。

水の入替え日(大プール)	
7月	7日(水)
	14日(水)
	21日(水)
	28日(水)
8月	4日(水)
	11日(水)
	18日(水)
	25日(水)

【お問い合わせ先】

くにの松原キャンプ場 TEL099-476-3611

お問い合わせ時間 午前8:00～午後6:00

※口蹄疫防疫対策の為、開放期間の変更もありますのでご了承ください。

※台風などの影響で水の入替え予定日が変更になる場合があります。

※天候の状況(雷雨・台風など)によって、使用時間を短縮する場合があります。

『ウミガメの産卵時期です!』

～保護にご協力ください～

ウミガメが上陸し、産卵する時期になりました。

本町の海岸では、5月中旬から8月中旬にかけて産卵のために上陸し、8月初めから9月下旬まで、ふ化した子ガメが海に向かいます。

県は、世界的に絶滅の危機にあるといわれる貴重なウミガメを守るために、昭和63年に『鹿児島県ウミガメ保護条例』を制定し、保護にあたっています。

県内全域の海岸で無断でウミガメを捕獲したり、卵を採取することは禁止されています。

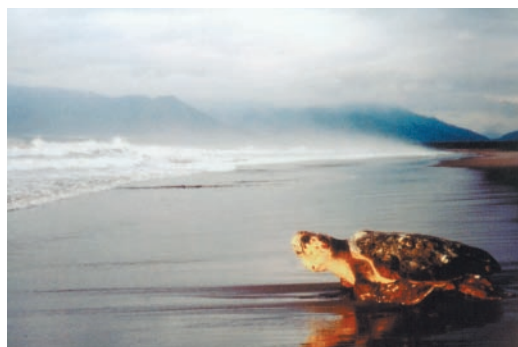
これに違反すると罰せられることになります。

本町では、二人のウミガメ保護監視員の方にご協力をいただき、保護にあたっています。

ウミガメ保護の注意事項

ウミガメは上陸から産卵までの間は非常に警戒心が強く、光や人の気配を感じると卵を産まずに途中で海に戻ることがあります。また、人の利用が増えると砂が踏み固められ、卵がふ化できなかつたり、ふ化した子ガメも砂の中から出て来なくなりますので、次の点に注意してください。

- 砂浜への車の乗り入れはやめましょう。
- 暗くなった浜では騒がない、また波打ち際をむやみに歩き回らないようにしましょう。
- 海岸でライトやマッチをむやみにつけない(タバコも吸わない)ようにしましょう。
- 上陸中や穴掘り中のカメに近づかないようにしましょう。
- 産卵中のカメにむやみに近づいたり、光をあてたりしないようにしましょう。
- カメラ、ビデオ撮影は遠慮してください。
- ゴミは持ち帰りましょう。



▲産卵を終え、海に帰るウミガメ

写真提供：中野孝喜氏